

あかつき 暁

あかるく かがやく つしまの きぼうのおか

津島市立暁中学校便り

令和4年12月1日(木)

12月になりました

今日から12月です。12月というと、「師走」「年末」といった言葉をよく見聞きするようになり、社会全体が慌ただしい雰囲気になります。この雰囲気の中で、慌てたり急いだりした行動をすることによって、ミスをしやすくなることもあります。このようなときには、暁中学校の2つの合言葉がとても重要です。「時を守り、場を清め、礼を正す」「凡事徹底」を再確認し、落ち着いて行動することを心がけ、安全な生活をしてほしいと思います。

暁中の合言葉
時を守り
場を清め
礼を正す

暁中の合言葉
凡事徹底



赤い羽根共同募金 兼 校内あいさつ運動

生徒会の企画で、11月29日(火)から12月2日(金)まで、「赤い羽根共同募金 兼 校内あいさつ運動」が行われています。

「あいさつがよくできる」ということは、暁中生のよいところの一つです。また、あいさつは、コミュニケーションの入り口です。この期間に限らず、気持ちのよいあいさつで一日をスタートさせ、充実した毎日を過ごしてほしいと思います。



人権週間

昭和23年(1948年)12月10日、国際連合第3回総会において、「世界人権宣言」が採択されました。

法務省の人権擁護機関では、昭和24年(1949年)から毎年、人権デーを最終日とする1週間(12月4日から12月10日)を「人権週間」と定め、全国的に人権啓発活動を展開し、人権尊重思想の普及高揚を呼びかけています。

法務省のホームページには、次のように書かれています。

いじめや児童虐待、インターネット上の人権侵害、感染症や障害等を理由とする偏見や差別、ハンセン病問題など、様々な人権問題が依然として存在しています。

これらの問題を解決し、国連の持続可能な開発目標(SDGs)が掲げる「誰一人取り残さない」社会を実現するには、私たち一人一人が人権尊重の重要性を改めて認識し、他人の人権に配慮した行動を取ることが大切ではないでしょうか。

この機会に、生徒達とともに人権について改めて考えてみたいと思います。



【第74回人権週間ポスター】